

妊娠や出産、子育てテーマ

沼津で シンポジウム 経験交え語り合う

沼津市は7日、若い世代を対象に妊娠や出産、子育ての実像を伝えるシンポジウム「未産、子育ての実像を伝えるシンポジウム」を沼津市大手町のプラサヴェルデで開いた。



パネル討論で自身の出産経験を語る蛭原さん(右から2人目)＝沼津市のプラサヴェルデ

不妊治療専門病院「俵IVFクリニック」(静岡市駿河区)の俵史子理事長が「女性の体と妊娠適齢期」と題して講演し、年齢と妊娠率、流産率の相関係や、生活習慣が妊娠に及ぼす影響を解説した。

俵さん、チャイルドボディーセラピストの蛭原英里さんら女性5人によるパネル討論では、仕事と子育ての両立や出産時の注意点を自身の経験を交えて語

り合った。一昨年に第1子を出産した蛭原さんは、家族連れら約200人の聴講者に「子育て中も勉強や趣味など、自分の楽しみを大事にしてほしい」とエールを送った。